

小田急沿線 自然ふれあい歩道

小田急沿線自然ふれあい歩道とは、
小田急沿線に点在する身近な自然や文化財などを紹介する
環境活動の一つです。コースは全70コース。
各コースの最寄り駅でチラシを配布しています。

登戸駅～向ヶ丘遊園駅コース

二ヶ領用水の歴史を知り、水際の自然と出会いながら、
あじさい寺として有名な妙楽寺を目指す起伏あるコースです。

コース内の主なみどころ



【① 船島稲荷神社】

多摩川の川岸にあるこの稲荷は、治水興農の氏神として祭られたものです。かつて鷹狩りに来ていた殿様の愛馬が病に倒れ、手当てしたこの土地の馬医者が、馬の健脚を祈願して馬の藁沓(わらぐつ)を奉納したといわれています。



【② 二ヶ領用水 (宿河原線)】

多摩川の水を取り入れ、川崎市のほぼ全域を流れる人工用水で、川崎領と稲毛領の二つの領域を縦断したことから、二ヶ領用水と呼ばれました。約400本の桜並木が続く水際の散歩道には、草花やハグロトンボの姿も見られます。



【③ 妙楽寺】

平安初期の851～854年に慈覚大師が草創したとの伝説がある長尾山威光寺で、源氏代々の祈願寺でした。境内には、水の反響音が神秘的に響く水琴窟があります。また、10種類約1,000本のアジサイも群生しています。



【④ 長尾神社】

毎年1月7日に近い日曜日にマトーと言われる神事(しんじ)の射的祭が行われ、村内の安全と豊作を祈る予祝行事として続けられています。境内は多くの緑に囲まれ、大径木は市の保存樹木として指定されています。



【⑤ 東高根森林公園】

弥生時代後期から古墳時代にかけての集落遺跡の保存を求める市民運動の結果、1978年に誕生した県立公園です。園内には、自然林に近い形で残された約2.8haのシラカシ林や湿生植物園、古代植物園、自然観察広場などがあります。



【⑥ 等覚院】

等覚院は「神木(しばく)のお不動様」と親しまれています。日本武尊(やまとたけるのみこと)が東夷(とうい)征伐の際に、この地で発見した冷泉を霊水とする記念に植えた木をあがめてきたことが「神木」という地名の由来になったようです。

スマートフォンをお持ちなら…

小田急沿線自然ふれあい歩道アプリを無料配信中!

スマートフォンのGPS機能を使って、現在位置の確認も可能。
お散歩のお供に、便利なアプリをご活用ください。



列車運行状況および
各駅時刻表はコチラから

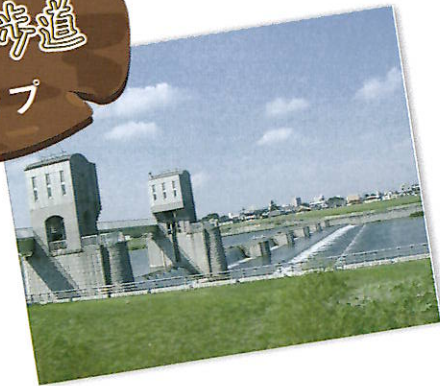
小田急電鉄

検索

www.odakyu.jp



小田急市域 自然ふれあい歩道 コースマップ



ルート 合計約6.5km

メイン
ルート

登戸駅 950m ニヶ領せせらぎ館 1250m 川崎市緑化センター
1350m 妙楽寺 1900m 龍安寺 1050m 向ヶ丘遊園駅

サブ
ルート

豊年橋 650m 東高根森林公園入口(子供広場) 950m
東高根森林公園入口(正門) 900m 等覚院 400m 五所塚第一公園

- 凡例
- メインルート
 - サブルート
 - 道路
 - 鉄道
 - 高速道路
 - 川・池
 - 緑地
 - 畑
 - 公園・果樹園
 - 広場・運動場など
 - 水田
 - 建物
 - 1 みどころ みどころポイント
 - Point... 遊びの小川 ワンポイント解説
 - ビューポイント
 - 信号機
 - カーブミラー
 - 神社
 - 寺
 - 看板・道標
 - あずまや



2014年7月25日現在 ※本マップに記載の情報は、道路状況などにより変更が生じている場合があります。